

# 5年半で医療死亡事故ゼロ？ 大学病院の報告件数に10倍超の差

スクープ

桐野耕一

社会 | 環境・科学 | 暮らし・学び・医療 | 速報 | 事件・事故・裁判 | 東京 | 京都 | 医療・健康 | 科学・テクノロジー

毎日新聞 | 2021/8/3 05:00 (最終更新 8/3 05:00) | 有料記事 | 2408文字



患者の死亡事故が起きた医療機関に原因調査や第三者機関への報告を義務づけた国の医療事故調査制度で、大学病院など全国の各特定機能病院の報告件数は、制度開始から5年半で10倍を超える開きがあることが判明した。最も多いのが17件である一方、「0件」とする病院もあった。報告対象は「予期せぬ死亡」だが、報告に積極的か消極的かという態度の違いで、専門性の高い大学病院でも予期していたかどうかの判断に差が生じ、実際には報告件数よりも多い事故が起きている可能性がある。

## 平均の報告は3.64件、最多17件

特定機能病院は、高度な治療を提供する能力があると厚生労働相が承認した病院。毎日新聞は4～

この記事は有料記事です。残り1983文字(全文2408文字)

創刊150年キャンペーン開催中!

プレミ